

※別紙：令和7年度 推薦基準、対象科目(創成科学研究科の専攻、コースはHPで確認してください。)

所属	推薦基準	先取り履修を認める 大学院の授業科目	履修対象者	履修上限単位 (最大10単位)
数理科学科	・創成科学研究科に進学予定のもの ・申請時に特別研究以外の卒業に必要な単位を修得していること。	【研究科共通科目】 ・研究者行動規範特論(大学院必修科目) ・知的財産特論(大学院必修科目) ・研究開発戦略論(大学院必修科目) ・サイエンティフィック・ライティング ・プレゼンテーション特論 【数理科学コース専門科目】 ・数理科学ゼミナール I (大学院必修科目) ・解析学特論 III, IV ・代数学特論 III, IV ・幾何学特論 II, III ・数理科学特別講義 II	数理科学科の4年生のみ	
物理・情報科学科	・創成科学研究科に進学予定のもの ・申請時に特別研究以外の卒業に必要な単位を修得していること。	【研究科共通科目】 ・研究者行動規範特論(大学院必修科目) ・知的財産特論(大学院必修科目) ・研究開発戦略論(大学院必修科目) ・サイエンティフィック・ライティング ・プレゼンテーション特論 【物理学コース専門科目】 ・重力場理論特論 ・宇宙論特論I ・素粒子物理学特論 ・ソフトマター物理学特論 ・固体電子論特論 ・凝縮系物理学特論 ・宇宙物理学特論 ・電波天文学特論 ・星間物理学特論 ・スポーツ物理学特論 ・物理学特別講義 I, II ・シミュレーション科学特論 (CPOTプログラム受講希望者対象科目) ・光化学特論 ・物性化学特論 【情報科学コース専門科目】 ・自然情報科学特論 ・情報通信理論特論 ・シミュレーション科学特論 ・数理情報モデル特論 ・データ解析特論 ・情報科学特別講義 I, II (集中講義)	物理・情報科学科の4年生のみ ※物理学コース専門科目と情報科学コース専門科目の履修は相互に認め る。 ※CPOTプログラム受講希望者対象科目を履修できるのは、進学後、次世代光機能材料開発CPOTプログラムの受講を希望しているものに限る。	
化学科 生物・化学科 化学コース	・創成科学研究科に進学予定のもの ・申請時に特別研究、文献講読以外の卒業に必要な単位を修得していること。	【研究科共通科目】 ・研究者行動規範特論(大学院必修科目) ・知的財産特論(大学院必修科目) ・研究開発戦略論(大学院必修科目) ・サイエンティフィック・ライティング ・プレゼンテーション特論 【化学コース専門科目】 ・固体化学特論 ・機能表面化学特論 ・応用分析化学特論 ・生命有機金属化学特論 ・有機金属反応化学特論 ・物理有機化学特論 ・光化学特論 ・物性化学特論 ・界面電子化学特論 ・機能物質化学特論 ・合成反応化学特論 ・化学特別講義 I, II (CPOTプログラム受講希望者対象科目) ・ソフトマター物理学特論 ・凝縮系物理学特論	化学科の4年生と化学コース4年生のみ ※CPOTプログラム受講希望者対象科目を履修できるのは、進学後、次世代光機能材料開発CPOTプログラムの受講を希望しているものに限る。	上限10
生物学科 生物・化学科 生物学コース	・創成科学研究科に進学予定のもの ・申請時に特別研究、文献講読以外の卒業に必要な単位を修得していること。	【研究科共通科目】 ・研究者行動規範特論(大学院必修科目) ・知的財産特論(大学院必修科目) ・研究開発戦略論(大学院必修科目) ・サイエンティフィック・ライティング ・プレゼンテーション特論 【生物学コース専門科目】 ・生物科学特論I ・生物科学特論II	生物学科の4年生と生物学コース4年生のみ	
地球圏システム科学科	・創成科学研究科に進学予定のもの ・申請時に特別研究、文献講読以外の卒業に必要な単位を修得していること。	【研究科共通科目】 ・研究者行動規範特論(大学院必修科目) ・知的財産特論(大学院必修科目) ・研究開発戦略論(大学院必修科目) ・サイエンティフィック・ライティング ・プレゼンテーション特論 【地球科学コース専門科目】 ・堆積学特論 ・海洋底地質学特論 ・海底地質リスク特論 ・付加体地質学特論 ・実験岩石力学特論 ・資源物質学特論 ・鉱物科学特論 ・岩石学特論 ・変成岩岩石学特論 ・応用地質学特論 ・野外地質学特論 I ・地球科学特別講義 I, II	地球圏システム科学科4年生のみ	

- 注意事項1. 隔年開講の科目は開講している年度に限り、履修を認める。
 2. 集中講義は担当教員や授業内容によって先取り履修できないことがある。
 3. 検定料、入学料、授業料は不要。